

# ひろばちがさき

NO. 1081

新政ちがさき

2015年2月20日 茅ヶ崎市茅ヶ崎1-1-1市役所内 0467(82)1111

新政ちがさき有志  
 岸正明 87-8766  
 こいそ妙子 52-6731  
 和田清 84-9969  
 よしかわ和夫 86-0032  
 早川ひとみ 52-8361

## 第1回定例会、こいそ妙子議員代表質疑！

2月20日より第一回市議会定例会が始まります。

市長の施政方針演説を受け、24日に新政ちがさきを代表してこいそ妙子議員が代表質疑を行います。日程は下記表の通りです。

●一般会計予算5・6%増の712億8000万円！

今回は、平成27年度当初予算が審議される予算特別委員会が招集され、審査が行われます。税込減が予想される中、社会保障関係経費の増大や、緊急経済対策による国からの補助事業など、歳入歳出ともに大幅な伸びを見せています。

社会保障関係経費で見ますと、国民健康保険事業特別会計前年度比12・7%増の271億1800万円、後期高齢者医療事業特別会計前年度比4%増の28億5100万円、介護保険事業特別会計前年度比7・6%増の139億6600万円となっています。

●今年度補正予算額として、6億5960万円増！

更に、国の緊急経済対策費の前倒し実施を受け、今年度の補正予算に組み込まれています。これに加え、すでに専決処分で追加されている予防接種事業費の5080万円、国民健康保険事業特別会計2億1758万円が増額補正となっています。

●学校教育振興関係経費5915万円！

今回の補正予算に含まれていますが、これは、教科書の全面改訂に関し、教職員の教材等の購入のための経費です。

【注】更に、地方活性化のための新規国補助事業が提案されており、その有効性をしっかりと検証する必要があります。

月日	曜	会議	開議時刻	備考
2月20日	金	本会議 第1日	午前10時	1 先議案件審議 2 施政方針演説 3 各提出議案趣旨説明 4 報告
21日	土	休 会		
22日	日	休 会		
23日	月	休 会		
24日	火	本会議 第2日	午前10時	施政方針演説及び各提出議案に対する総括質疑（代表質疑）
25日	水	本会議 第3日	午前10時	施政方針演説及び各提出議案に対する総括質疑（代表質疑・個人質疑）～付託
26日	木	本会議 第4日	午前10時	予算特別委員会（全員協議会室） 当初予算審査
27日	金	委員会（第1日）	午前10時	予算特別委員会（全員協議会室） 当初予算審査
28日	土	休 会		
3月1日	日	休 会		
2日	月	委員会（第2日）	午前10時	予算特別委員会（全員協議会室） 当初予算審査
3日	火	委員会（第3日）	午前10時	予算特別委員会（全員協議会室） 当初予算審査
4日	水	委員会（第4日）	午前10時	予算特別委員会（全員協議会室） 当初予算審査
5日	木	委員会（第5日）	午前10時	都市建設常任委員会（全員協議会室）
6日	金	休 会		
7日	土	休 会		
8日	日	休 会		
9日	月	休 会		
10日	火	休 会		
11日	水	委員会（第6日）	午前10時	環境厚生常任委員会（全員協議会室）
12日	木	委員会（第7日）	午前10時	教育経済常任委員会（全員協議会室）
13日	金	休 会		
14日	土	休 会		
15日	日	休 会		
16日	月	委員会（第8日）	午前10時	総務常任委員会（全員協議会室）
17日	火	休 会		
18日	水	休 会		
19日	木	委員会審査報告書及び委員長報告調製期間		
20日	金	休 会		
21日	土	休 会		
22日	日	休 会		
23日	月	本会議 第5日	午前10時	各案最終審議（委員長報告）

# ひろばちがさき

NO. 1081

新政ちがさき

2015年2月20日

茅ヶ崎市茅ヶ崎1-1-1市役所内 0467(82)1111

新政ちがさき有志  
 岸正明 87-8766  
 こいそ妙子 52-6731  
 和田清 84-9969  
 よしかわ和夫 86-0032  
 早川ひとみ 52-8361

## 駅ホーム、拡幅等早急な安全対策を要望！

前号に引き続き、予算要望回答第3弾をお送りします。

### ●都市・生活環境整備について

⑨茅ヶ崎駅の安全と利便を確保するため、ホームの拡幅、湘南ライナー専用ホームを延長するため、取組みを促進すること。

【答】ホーム拡幅は、拡幅の可能性と問題点を検討した。事業費等、影響・可能性を市民と御協議し進める。安全対策は喫緊の課題である。乗降客集中か所への流動軽減策を協議、駅係員が案内・誘導や注意喚起等の対策を行っている。

ライナーホーム延長は、貨物線活用のため、貨物線の旅客線化へ要望活動を行っている。事故等で折り返し運転となった際に、茅ヶ崎駅までの運行の可能性が高まるなど、災害時の利便性向上にもつながることから、要望を継続する。

⑩駅南口東側に、自転車駐車を増設すること。



【答】駅周辺の民間自転車駐車場建設に、補助金交付により建設を促進する。不動産業者等からの情報で、公設自転車駐車場設置を検討する。

⑪茅ヶ崎駅・南湖間の踏切遮断時間短縮のため、JRにセンサーの設置を要求すること。

【答】JR最乗寺・南湖・鳥井戸3か所の踏切は、遮断時間短縮を図る「定時間制御装置」導入する。遮断時間短縮は、日常生活に切実な問題であるので、早期改善のため協議・調整を進める。



⑫茅ヶ崎駅ビル拡張は、駅周辺のバリアフリー化促進を図ること。障がい者等のため屋根付き乗降場所を設置すること。

【答】「市バリアフリー基本構想」で茅ヶ崎駅周辺地区を重点整備地区とし、バリアフリー化を重点的・一体的に推進する。駅南口駅前広場の改修は、設計作業・バス・タクシー事業者との協議し、障害者等の利用に配慮した乗降場所の設定と屋根の配置等平成28年度中の完成をめざす。



⑬コミュニティバスは各地福祉施設への運行改善を図ること。「しおさい南湖」乗入れを具体的に検討すること。

【答】バス停から300m、駅から500m超の地域を公共交通空白地区としコースを設定している。海岸南湖循環市立病院線は利用者が多く、4台30分間隔の運転を行っている。

「しおさい南湖」に乗り入れは、路線バス停が300m以内にある。路線バス等で利用してほしい。今後、地域の要望や提案に応じ、協議・検討し、適宜必要な修正を施す。

⑭予約型乗合バスは、公共交通空白地域解消だけでなく、高齢者や障がい者等の福祉的観点から、全市的に取り組むこと。

【答】予約型乗合バスは、平均12人/日の利用で、一層の周知と利用拡大が求められる。今後、成果等検証し、地域住民と協議し、他地域拡大の可能性も検討する。

公共交通整備は、高齢者等、あらゆる利用者に配慮し、ノンステップバスの導入促進、乗務員教育等行っていく。

